

第7回
加茂市立小中学校
適正規模等検討委員会

○ 日 時 令和4年8月29日(月) 13:30～

○ 会 場 加茂市役所 5階 全員協議会室

第7回 加茂市立小中学校適正規模等検討委員会 名簿

委員

(敬称略)

No.	選出区分	氏名	所属等	グループワーク	備考
1	学識経験者	遠藤 英和	新潟大学大学院教育実践開発専攻(教職大学院) 特任教授	-	
2	学識経験者	滝沢 茂秋	加茂市議会議長	③※	
3	地域関係者	中村 幸一	七谷地区区長会長(上高柳区長)	①	
4	地域関係者	中山 勇	加茂地区区長会長(新栄町区長)	①	
5	地域関係者	皆川 輝一	下条地区区長会長(横江区長)	①	
6	地域関係者	土田 秀男	須田地区区長会長(後須田第3区長)	-	欠席
7	学校関係者	小畑 一二美	小学校校長(加茂小校長)	①※	
8	学校関係者	平野 政幸	中学校校長(葵中校長)	②※	
9	保護者	阿部 奈穂子	未就学児保護者(本量寺こども園保護者会)	②	
10	保護者	亀山 弘子	小学校PTA(加茂小PTA)	②	
11	保護者	茂野 芳子	中学校PTA(七谷中PTA)	-	欠席
12	保護者	中林 利恵	小学校PTA(下条小PTA)	-	欠席
13	保護者	樋口 明宏	中学校PTA(須田中PTA)	-	欠席
14	その他	市村 正子	加茂市民生児童委員協議会副会長	-	欠席
15	その他	高畑 結城子	加茂市商工会議所事務局長	-	欠席
16	その他	目黒 悦子	加茂市役所商工観光課課長補佐	-	欠席
17	その他	小出 浩輔	公募	③	オンライン
18	その他	笹川 裕子	公募	③	
19	その他	松原 啓	公募	③	オンライン

※: グループワーク司会・発表

教育委員会事務局

職名	氏名	備考
加茂市教育委員会 教育長	山川 雅己	
加茂市教育委員会 庶務課 課長	草野 智文	
	課長補佐 長澤 敦	
加茂市教育委員会 学校教育課 課長	阿部 一晴	
	課長補佐 吉田 国義	
加茂市教育委員会 社会教育課 課長	有本 幸雄	
加茂市教育委員会 スポーツ振興課 課長	五十嵐 卓	

教育委員(オブザーバー)

職名	氏名	備考
加茂市教育委員(教育長職務代理)	乙川 智子	オンライン
加茂市教育委員	田邊 俊樹	
加茂市教育委員	藤田 和子	欠席
加茂市教育委員	太田 正純	オンライン

第6回 加茂市立小中学校適正規模等検討委員会 次第

日 時 令和4年8月29日(月) 13:30～
場 所 加茂市役所 5階 全員協議会室

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

I 将来の児童生徒数（おおまかな推計）について

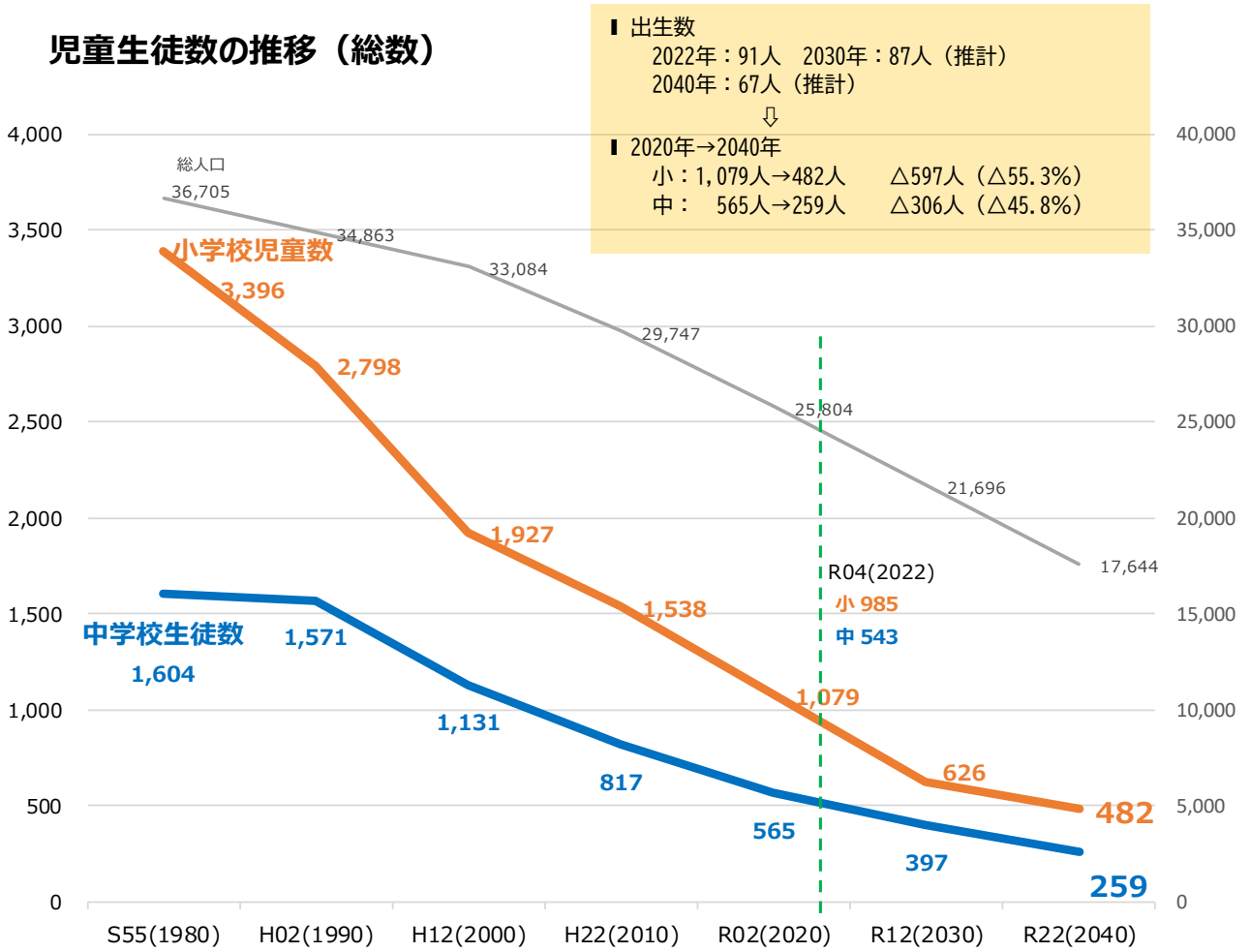
II グループワーク

4. その他

5. 閉 会

I 将来の児童生徒数（おおまかな推計）について

児童生徒数の推移（総数）



出生数
 2022年：91人 2030年：87人（推計）
 2040年：67人（推計）
 ↓
2020年→2040年
 小：1,079人→482人 △597人（△55.3%）
 中：565人→259人 △306人（△45.8%）

資料：加茂市教育委員会

令和 2（2020）年から令和 22 年（2040）年の間に
児童生徒数は更に半減する

「人口問題研究」第 76 巻第 1 号（国立社会保障・人口問題研究所 2020 年 3 月 25 日発行）に関連した研究・データを活用し、加茂市教育委員会がおおまかに推計。（R4. 8） <https://www.ipss.go.jp/syoushika/bunken/sakuin/jinko/312.html>

Ⅱ グループワーク

□ 前回（第6回検討委員会）行ったグループワークのまとめ

□ 3グループがそれぞれ2つのテーマを決め、意見交換を行い、発表します。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・テーマの選定・グループワーク・発表 |
|--|

を2回行います。

○テーマ

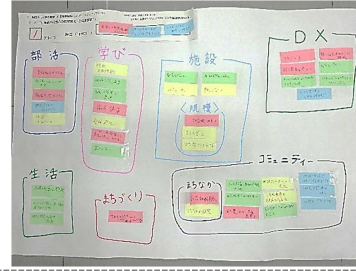
- **学校規模** （学級数・学校数・小規模校・複式学級・通学方法（スクールバス含） など）
- **校舎** （他公共施設との複合化・立地条件・防災拠点 など）
- **教育内容** （ICT・サテライト・加茂学 など）
- **部活動** （地域移行・外部指導者の登用・選択可能 など）

①グループ

全国から視察が訪れるまち

子どもも大人もみんなが自慢できる学校をつくる

みんなで加茂のPRを！



● 部活動

- ・部活動は盛りだくさん
- ・部活動のメニューが充実
- ・指導にはプロを
- ・部活活性化→親もがんばる
- ・チームつくる

● 生活

- ・冬場の安全な登下校
- ・カバンが軽い、登下校の荷物が少ない
- ・地元の特色を活かす給食

● 施設

- ・広い教室
- ・バリアフリー
- ・全天候型のグラウンド
- ・雨漏りなし

■ 規模

- ・中学校は1つ
- ・クラス替え
- ・体育祭チーム分け

● まちづくり

- ・大学生の研究テーマ
イナカ学（いな科学）

● 学び

- ・中学校 全教科に専門教師を
- ・地域を学ぶ教育
- ・高校・大学との連携
- ・徹底補講
- ・受験特化
- ・小中学校でも大学の授業を受けられる
- ・楽しい学び

● DX

- ・メタバース（仮想空間）
- ・ICT教育は県下一
- ・オンラインを活用した学校外での学びの場
- ・全児童生徒の自宅にネット環境
- ・在宅で学べる
- ・外国とのコミュニケーション
- ・ZOOMを使う（先生、講師？）

● コミュニティー

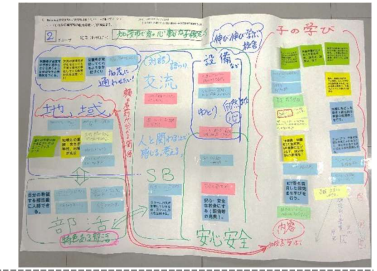
- ・社会教育、職場体験の充実
- ・他地域の方々との交流
- ・地域と学校と一緒に子どもを教育できる
- ・児童と生徒の交流
- ・自然環境を活かした学び
- ・子供会、育団連の役目
- ・空き農地を学校農園に
- ・市内各地にサテライト教室を置く
- ・気軽にボランティアを

■ まちなか

- ・空き店舗を教室に
- ・まちなかに教室を

②グループ

加茂市で育つ 心豊かな 子どもたち



● 加茂に通わせたい

- ・保護者が加茂市の学校に通わせたいと思うような学校や雰囲気づくり
- ・加茂の教育を受けさせたい！と子育て世代が移住してくる「教育のまち加茂！」
- ・保護者が期待してくれるような学校づくり

● 部活動

- ・希望する部活動に入部できる
- ・多くのクラブを育てる
- ・指導者の重要性

● 施設・設備など 伸び伸び学ぶ校舎

- ・友達と伸び伸び活動できる場所
- ・学校のスポーツ施設を地域の人も利用できる
- ・1クラス20人
- ・安全な登下校
- ・安心安全な校舎（設備等の充実）

● 給食

- ・おいしい給食、地産地消、食材が身近

● コミュニティー 顔と名前がわかる関係

- ・学校は地域の中心に
- ・地域の人の顔と名前が一致
- ・地域が子どもを育てる
- ・地域との連携：まちが学校、地域が先生
- ・個々の学校の特色を活かしたコミュニティースクール
- ・コミュニティースクール…商工会議所、JA、警察

● スクールバス

- ・スクールバスの活用
- ・スクールバスが充実しているため活用する
- ・オンラインを活用した学校外での学びの場

● 交流 対話・語らい・人と関わることで「感じる、考える」

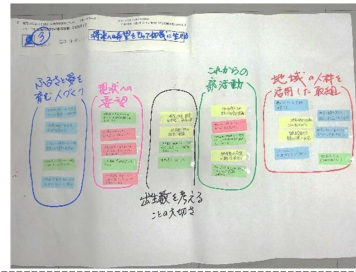
- ・シルバー人材センターとの交流（しつけ、いたわり、心）
- ・保小中が交流できる距離

● 学び 加茂を学ぶ

- ・子どもの様々なニーズに対応できる学校（特別支援教育の充実）
- ・誰でも休むことのできる教室
- ・体験学習…加茂川、加茂山など
- ・加茂市の産業と結びついた学び（将来、加茂に住みたいと思うような）…農業、桐たんす、加茂紙など
- ・地域の特色を理解、愛する
- ・地域に根ざした教育（総合的な学習の充実）
- ・ICTで探究的な学びを行う・地域の学びを「加茂学」としてデジタル教科書を作成、幼小中高大の連携で上昇スパイラルの学びで深める
- ・グループワーク等で多様な考えに触れ合うこと、また、その良さを見出せる学校規模にする

③グループ

将来への希望を持って 加茂に生きる



● 部活動

- ・既に問題が多いので、市内中学校全体で考えてみては？
- ・スクールバスのほか市民バスを含む計画
- ・部活動の今後の移行プロセス
- ・加茂市では水泳、体操等の活躍が目立つが他の競技では温度差あり（施設面でも）

● 現状への要望

- ・児童生徒数が少なくなっている中で、全体で活動する機会を増やしたい。
- ・加茂かるたを使って学校対抗戦
- ・児童館利用者対象年齢の引き上げを
- ・小学校学区の見直しができないか。
- ・全天候型屋内施設（子どもが遊べるような場所）が欲しい。

● 出生数を考えることの大切さ

- ・出生数予想を確実に把握
- ・中学校は1校
- ・保育園も含めて小学校校舎を見直したい（保育園も老朽化している）
- ・教育内容、特色ある教育は規模の次

● ふるさと愛を育むづくり

- ・中学校卒業後、市外に出てもまた戻ってくる人づくりに努める
- ・加茂独自の「加茂学」の教科を設け、地域との繋がりを切らない
- ・ふるさとへの愛着を持つための教育、ふるさと学習を新設する。
- ・総合学習やキャリア教育の人材、コーディネーターが欲しい

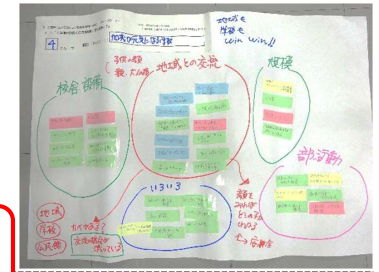
● コミュニティー（地域の人材等を活用した取り組み）

- ・理科センターを学校に併設
- ・地域の声を学校に（コミュニティスクールの導入を）
- ・学校運営協議会委員の人選と立場
- ・加茂の未来を考える「まちづくり協議会」をつくって進める
- ・コミュニティセンターで放課後学習を実施
- ・地域の方々が集えるコミュニティセンターを学校に併設する。
- ・学校活動のなかで、祖父母を活用する

④グループ

加茂が元気になる学校

地域も学校も Win Win !!



地域・学校・公民館
 壁がある？
 交流の機会が減っている

● 施設・設備

- ・きれいな外観、教室
- ・デザイン性あって子ども達の刺激になる校舎
- ・安全な校舎
- ・テーマパークのような校舎
- ・トイレ洋式
- ・他地域からも入学したくなる学校
- ・山や川で学べる

● 部活動

- ・得意なことが伸ばせる教育
- ・学びたいことが学べる学校
- ・思った以上の子ども数の少なさ
- ・部活動を選べる環境
- ・活動したいと思える部活動
- ・複式学級より学校統合が良い

● 規模

- ・10年後？市内に1～2の小中学校
- ・クラス替え
- ・1学年 2～3クラス
- ・学校内の子ども達全員が仲良くなれる学校

● 地域との交流

- ・あいさつ運動→声かけ運動
- ・高齢者と子どもの交流
- ・公民館活動との連携
- ・地域と一体の活動
- ・子どもがいない地区がある
- ・地域との更なる交流
- ・子どもの声が聞こえる
- ・新しい友達との交流
- ・地域を巻き込んだ総合学習
- ・子育てのサポート

子ども・親・大人の顔がわかる
 顔を見ればこの子かがわかる
 安全

● いろいろ

- ・子どもの力を伸ばせる教育
- ・個性や才能を伸ばせる教育
- ・楽しい学校
- ・不登校が少ない学校
- ・おいしい給食
- ・加茂を盛り上げること
- ・加茂市の地域活性化で学校環境も望みがかなう？

加茂市の地域社会が求める学校像の姿

地域の中心となり 安全安心で 子育ての拠点となる学校

学校を中心に
地域活性化

安心安全
防災の拠点

子育ての拠点

持続可能な
適正規模の学校

地域に見守られている
コミュニティー・スクール
地域連携協働活動
加茂学

子どもの成長が見える
学校行事・地域行事への参画
地域清掃 ボランティア活動
地域の祭り 運動会 文化祭

立地条件
新築校舎
複合化
保育園・幼稚園・
児童クラブ・
教育支援センター

防災センター機能
大駐車場
体育館に冷暖房
避難所
自然環境の活用

施設の共用
グラウンド
各特別教室(調理室・
音楽室・工作室等)
コンパクト

人的環境

物的環境

地域人材
コミュニティー・スクール
人材バンク
部活動の指導者
体験活動への支援

教員
各教科担任がいる
市費職員の充実
不登校対応

子どもの人数
人間関係づくり
対話の充実
グループ活動

立地条件
新築校舎
複合化
公民館・図書館・
プール・体育館・
福祉施設

校舎・校地
教室数
他施設との共用

教室・設備
インクルーシブ教育への対応
使いやすい教室
設備の充実
バリアフリー トイレ
スクールバス 給食センター
ICT…オンライン サテライト

学びに向かう力
主体的・対話的な学習

確かな学力

社会性・協働性
コミュニケーション

豊かな心

自己調整力
部活動

健やかな体

ふるさと愛
誇り

人材育成

自ら考え 心豊かで たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子ども

加茂市の学校教育が目指す子どもの姿

地域
社会

学校
教育